

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・埋蔵文化財発掘事業発掘開始
- ・あつまっ子ふるさと体験教室
- ・英語教育推進事業「夢のある英語教育」の実現を目指して①
- ・自治会対抗パークゴルフ大会の開催について
- ・厚真町少年野球教室参加者募集
- ・さわやか町民登山会のお知らせ
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

埋蔵文化財発掘事業 上幌内遺跡群の発掘開始

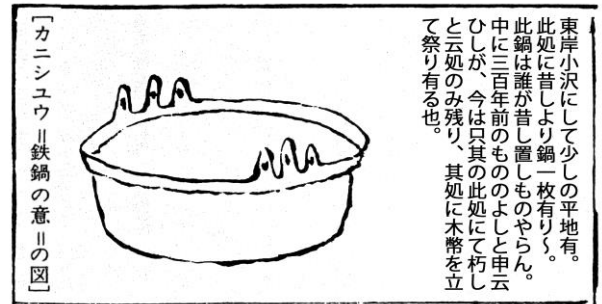
今年の発掘調査は5月13日から10月31日までの6カ月間で厚幌ダム建設に係る4カ所の遺跡を調査します。発掘作業は昨年と同様に一部を民間コンサルタントへ委託し、調査員・事務員等10人と発掘作業員等93人の総勢103人で、厚真町内のほか苫小牧、安平、むかわ、日高町から送迎バス4台で幌内地区まで通い、発掘調査にあたります。

今年度は新たに3カ所の遺跡を調査します。4月中旬より現地土除去などの準備作業に取りかかり、すでに500～700年前のアイヌ民族の墓地が3基のほか、たき火跡や日本刀が見つかっています。また、今から約160年前に厚真を訪れた幕末の蝦夷地探検家・松浦武四郎もアイヌの人々が奇妙な形の伝説的鉄鍋をイナウ(木幣)を立てて奉る場所として記録した一里沢遺跡も発掘調査する予定で、関係機関からも注目されています。

旧軽舞小学校でも昨年から引き続き出土品の水洗いや台帳入力などの整理作業も行っていますので、厚幌ダム本体の建設工事が本年より始まる幌内地区の発掘現場と合わせてお気軽に見学などへ是非お越しください。

今年度も、江別市に本拠地をおく北海道埋蔵文化財センターも発掘調査を行っており、4カ所の遺跡で千歳市、苫小牧市から約80人の作業員が従事しています。

幌内及び軽舞地区などのみなさんに、発掘調査、整理作業へのご理解とご協力をお願いいたします。



約160年前に松浦武四郎が描いた一里沢の奇妙な鉄なべ

放課後子ども教室 特別教室 あつまっ子ふるさと体験教室

放課後子ども教室では、今年度も【あつまに育つ】をテーマに、子どもたちのふるさと観を育む地域に根差した体験活動「あつまっ子ふるさと体験教室」を実施します。厚真の産業・人・食に触れる体験型プログラムの第1弾として、とまこまい広域農協青年部厚真支所のみなさんの協力のもと、農場体験や田植え体験、昨年みんなで収穫した米粉を使ったおやつ作りなどを行います。

子どもたちと一緒に活動を楽しんでもらえる地域の方々の参加も大歓迎です！

あつまっ子ふるさと体験教室

第1回〈あそんで、はたらく～田植えのお手伝い&米粉のおやつづくり〉

共催：とまこまい広域農協青年部厚真支部

◆とき 6月8日(日) 午前9時から午後4時30分

◆場所 堀田農場(新町)、新町町民広場

青少年センター(集合 午前9時20分/解散 16時10分)

厚南会館(集合 午前9時00分/解散 16時30分)

◆対象・定員 放課後子ども教室に登録している小学生20人(親子参加歓迎)

お手伝いをしていただける地域の方(事前に担当までご連絡ください)

◆問合せ・申込み 教育委員会社会教育グループ Tel.27-2495(担当 宮下)



「厚真町の夢のある英語教育」の実現をめざして その1

社会のグローバル化が進む中、子どもたちには、国際人として豊かな表現力、コミュニケーション能力が求められています。次世代を担う子どもたちが厚真町を愛し、世界へと視野を広げ国際社会で活躍することができるようにとの願いを込め教育委員会では、胆振管内の他地域に先駆け本町の4校の小・中学校と厚真高校の英語教育担当者による「厚真町英語教育推進委員会」を立ち上げ、北海道科学大学の秋山教授を共同研究者に迎えて「厚真町の夢のある英語教育」の一步を踏み出しました。

平成24年度には、胆振教育局の支援のもと文部科学省の教育課程特例「教育課程の特例校」の指定を受け、小学校1～4年生の英語活動の時間数の確保、中学校での「厚真PR」の実施など、本町の英語教育（活動）の充実を図りました。

平成25年度には、小学校では中学校の「厚真PR」につなげる取り組みとして外国の方に自己紹介する「小学校プロジェクト学習」を新たにスタートさせました。中学校では24年度の活動にあわせて、アメリカのオレゴン州のシェリダン日本語学校の生徒とのビデオレターによる交流、年賀状の交換を開始するなど、小・中学校が連携して一層の先進的な取り組みを進めています。

これらの取り組みの成果は、小学校英語教育学会北海道大会で報告しました。さらに、本町の先進的な取り組みは、胆振教育局の依頼による「小学校外国語活動基礎講座」（厚真中央小学校会場）として胆振管内の先生方に公開され、また、北海道新聞（苫小牧版）やUHBテレビ（上厚真小学校が札幌国際情報高校、登別明日中等教育学校と共に）でも紹介されました。

小学校の取り組み



1年生の授業風景



6年生のプロジェクト学習（ALTに自己紹介、学校間で交流）



英語劇（桃太郎）



APR（厚真町PR）



町内英語暗唱大会

これらの取り組みの成果は、平成25年度に実施した児童英検でよい結果につながりました。

平成26年度は、英語教育推進にかかる文部科学省の教育課程特例校指定の3年間のまとめとして、全国小学校英語教育学会での実践報告、厚真中央小学校を会場に公開研究会を予定しています。また、中学校を中心とする取り組みとしては、子どもたちの英語表現力の向上のため英語暗唱大会を予定しており、今年度は、小学生の参加できる部門も予定しているほか、シェリダン校との交流に一層力を入れるためにYouTubeの活用の準備も進めています。

これらの成果を土台として平成27年度からは、小学校から中学校までの教育課程の特例校の地域指定を受け英語教育（活動）の一層の充実を図るよう準備を進めています。



厚真町少年野球教室参加者募集

教育委員会では、北海道日本ハムファイターズベースボールアカデミーとの共催で、少年野球教室を開催します。

元プロ野球選手のインストラクターが、野球の技術はもちろんスポーツの楽しさを直接教えてくれるチャンスです。

野球に興味のある小中学生であればだれでも参加できます！
参加希望の方は5月30日までに下記宛てにお申し込みください。

- と き 6月7日土曜日 午前8：45～午後12：15
- と ころ 本郷かしわ公園野球場（雨天：スタードーム）
- 対 象 野球に興味のある町内在住の小中学生
- 申込み先 教育委員会社会教育グループ 電話：0145-27-2495



厚真高等学校教育振興会 総会のご案内

平成26年度の厚真高等学校教育振興会の総会を次のとおり開催いたします。

会員の皆様には、この生涯学習だよりをもって総会のご案内とさせていただきますので、よろしく願いいたします。

と き 6月5日【木】午後6時30分から

と ころ 青少年センター研修室

- 議 題 ①平成25年度事業報告及び決算報告
②平成26年度事業計画及び予算(案)
③その他

4月定例教育委員会

4月25日に開催された定例教育委員会の会議の内容についてお知らせします。

1 報告事項

行事参加等の動向、各学校の教職員・児童生徒数について、修学旅行の引率業務等に從事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部改正について、英語教育推進会議について、パークゴルフ場オープン、議会総務文教常任委員会所管事務調査について（6件）

2 協議事項

教育委員会事務局職員の懲戒等の処分について、厚真町立学校管理規則の一部改正について、学校給食受配校の管理マニュアルの改訂について（3件）

3 その他

グループ業務分担表・年間業務管理表について
※定例教育委員会は毎月下旬に開催します。傍聴を希望する方は事前に日時などをご確認ください。

- ◆問合せ 教育委員会学校教育グループ
Tel 27-2494

自治会対抗パークゴルフ大会

教育委員会では、夏の自治会対抗パークゴルフ大会を開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆と き 6月26日【木】午後6時 開会式
- ◆と ころ 新町町民パークゴルフ場
- ◆参加料 無料
- ◆申込み 6月17日【火】まで
- ◆その他 チーム編成等の詳細については、自治会
回覧文書をご覧いただくか下記までお問い合わせ下さい。
- ◆問合せ 教育委員会 社会教育グループ
Tel 27-3775(スポーツセンター)

さわやか町民登山会

自然に親しみながら体力づくりができる登山にチャレンジしてみませんか？

- ◆と き 6月29日【日】
午前6時15分 総合福祉センター前集合
午後6時00分 帰着予定
- ◆行き先 昆布岳（豊浦町）
- ◆持ち物 ザック、昼食、副食類、雨具及び防寒着、水筒、軍手、ゴミ袋、帽子、タオル、着替え、虫よけ等
- ◆服装等 行動に適した服装。靴は登山靴または運動靴で履きなれたもの。
- ◆定 員 30人（小学生は保護者同伴）
- ◆参加料 記念品及び保険料等（当日の朝徴収）
大 人（中学生以上）1人500円
子ども（小学生）1人300円
- ◆その他 雨天の場合は中止（当日の朝決定）
- ◆申込み 6月24日【火】まで電話等で申込
教育委員会社会教育グループ
Tel 27-3775（スポーツセンター）

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

ブックスタート、ご存じですか？

ブックスタートとは、「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動です。赤ちゃんとお母さんが、絵本をとおして、心ふれあう時間を持つきっかけを届けます。

絵本をただ配るのではなく、1組ずつの赤ちゃんとお母さんに絵本を開く時間の楽しさをその場で体験してもらうことで、家庭でもまた絵本を開いてみようというきっかけになります。また、絵本をプレゼントすることで、家庭ですぐに絵本を楽しむ機会を持つことができます。

厚真町では、0歳児健診の機会を利用して読みきかせボランティア「のびっこ」の方々の協力を得ながら実施しています。



色とりどりの絵本に興味津々！

今年度のプレゼントセット

図書室臨時休館のお知らせ

5月26日(月)から28日(水)の3日間、図書システムとパソコンの更新のため、青少年センター図書室と厚南会館図書室を臨時休館します。

更新後は、図書カードが利用できますのでお越しの際はお持ちください。

～29日(木)からは……

○学校図書室と公民館図書室の図書カードが統一されます！

○図書室の本をより検索しやすくなります！

6月上半期の青少年センター図書室のフェアは「雨を楽しむ」。ぜひお越しください！



♪図書室からのおすすめ本♪

北海道もようやく暖かくなってきました。天気の良い日は家族でピクニックなどいかがでしょうか？今回はちょっとしたお出かけをしたくなるような本のおすすめです。



『はらじゆく畑の

ラップでおむすび弁当』

きみママ/著

子どもから大人まで大好きなおむすびをラップで作ると、衛生的でおいしい好きな形のおにぎりができます。

日々のお弁当に、ピクニックにどうぞ！



『ちよとこままでひとり旅だれかと旅』

益田ミリ/著

日本全国、そして海外。誰かと一緒に、もしくは1人で旅してみた！

片道30分でいける遠足のような旅から美しい北欧への旅まで、みなさんもぜひいかがでしょうか？

新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書

一般書

『カレイドスコープの箱庭』

海堂尊/著



東城大学病院は存続の危機に立たされながらも運営を続けていた。そんな折、誤診の疑惑が……

- ・ 女のいない男たち 村上春樹/著
- ・ 不祥事 池井戸潤/著
- ・ 霧団気探偵鬼鷲航 高里椎奈/著
- ・ ファイナルガール 藤野可織/著
- ・ 星籠の海 上・下 島田荘司/著
- ・ 醒めながら見る夢 辻 仁成/著
- ・ ただ一人の幻影 森村誠一/著

児童書

『たっくんのあさがお』

西村友里/著



4月から友子は1年生になりました。学校でまいたアサガオの芽を見にいった時、となりのうえきばちを倒してしまい、あわてて元に戻しますが……

- ・ 怪談オウマガドキ学園7 常光 徹/編
- ・ ふたり 福田隆浩/著
- ・ ただいま！マラング村 ハンナ・ショット/作
- ・ ちきゅうがウンチだらけにならないわけ 松岡たつひで/作
- ・ マッチ箱日記 ポール・フライシュマン /文

実用書

『年商50億を稼ぐ村上農園の「脳業」革命』 片山修/著



農(脳)を切り替えればまだまだビジネスチャンスが埋まっている！農業の“工業化”“IT化”による挑戦に迫る！！

- ・ 完本 うらやましい死に方 五木寛行/著
- ・ 象にささやく男 ローレンス・アンソニー/著
- ・ ふつうな私のゆるゆる作家生活 益田 ミリ/著
- ・ 誕生日を知らない女の子 黒川祥子/著
- ・ イベリコ豚を買いに 野地秩嘉/著

絵本

『ゴールデンタイム さよならテレビくん』 稲葉卓也/作



廃品置き場に捨てられた家具調テレビ。昭和に活躍していたけれど、今ではブラウン管を抜かれ、空っぽの箱に。テレビの運命は！？

- ・ ゆつくとすつく ぎょうじってなあに？ さこももみ/作
- ・ まよなかのたんじょうかい 西本鶏介/作
- ・ どこかいきのバス 井上ようこ/作
- ・ ミルクこぼしちやだめよ！ スティーヴン・デイヴィーズ/文
- ・ ひまわり 荒井真紀/文・絵

～図書室からのお知らせ～

■図書室開館時間と休館日

※5月26～28日は両館とも臨時休館となります。

【青少年センター図書室】

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)

午前9時から午後7時(火・木)

【厚南会館図書室】

午前9時から午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■読み聞かせ

おはなしのびっ子

6月27日【木】午前10時30分から午前11時

■6月の移動図書

6日【金】	上厚真小学校	午前10時10分～10時25分
13日【金】	上厚真小学校	午前10時10分～10時25分
18日【水】	ともいき荘	午後14時30分～15時00分
20日【金】	上厚真小学校	午前10時35分～10時50分
27日【金】	さくら保育園	午前10時00分～10時10分
	上厚真小学校	午前10時35分～10時50分
	宮の森保育園	午前10時30分～10時40分

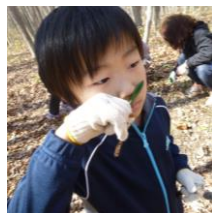
☆放課後子ども教室☆

子どもたちと学校林などに出かけてみると、キタコブシの白い花に続き、エゾヤマザクラも薄い桃色の花を咲かせていました。足元には、エゾエンゴサクやアヅマイチゲなどスプリング・エフェメラルと呼ばれる春植物も花盛りです。天気の良い日が続く、子どもたちは外遊びを楽しんでいます。

4月後半のプログラムでは、手作りビーズの虹色ストラップづくりや、春のオイシイをとって食べる山菜天ぷらづくりのプログラムを行いました。ストラップづくりでは、この春、小学校を卒業した子どもたちが、春休みの間に作るのを手伝ってくれた色紙のビーズを使ってストラップを作成。色の組み合わせを自分なりに考えて真剣につくっていました。中には母の日にお母さんにプレゼントするという子も。上手につくことよりも、自分がこうしたいと思ったように作る楽しさを感じてもらえていたら嬉しいです。



山菜天ぷらづくりでは、身近な自然の中にある山菜を学校林から少しおすそわけしてもらい、自分たちで天ぷらをつくって味わいました。最初は「あんまり山菜は好きじゃない」と言っていた子も実際に山菜を探しに行くと、あっちにもこっちにもある！とおおはりきり。フキの葉、エゾエンゴサク、ギョウジャニンニク、オオウバユリの根。どれもきれいに洗って天ぷらにすると「今日の山菜は美味しい！」と笑顔で頬張っている姿が印象的でした。自分で探す・自分で採る・自分で調理をする・みんなで食べるという過程が、子どもたちの味覚にも影響していたように感じます。後日、保護者の方から「採った山菜の名前を教えてください」「夕飯のときに、天ぷらづくりの話をしてくださいました。とても楽しかったみたいです」というお話をうかがいました。こうした体験活動が子どもたちの自然に対する好奇心や色々なことにチャレンジする気持ちにつながってくれることを願っています。



自分たちで
天ぷらづくり。
お味はいかが？



ギョウジャニンニク、エゾエンゴサク、オオウバユリの球根をゲット☆



5月8日から新1年生の参加が始まりました。みんなで元気にオニゴッコや缶けりなどをして遊んでいます。1年生という後輩が入り、2~3年生がどのように成長していくのかも楽しみです。また、厚真高校のボランティア部の生徒さんが参加してくれたり、中学生になった放課後教室の卒業生が遊びに来てお手伝いをしてくれたりと、小学生から高校生まで世代間交流も生まれています。こうした縦のつながりも大切にしていきたいと思えます。

